

春中生 体育大会レポート

記事: 鳥居(3-1)・白井(3-2)



えがく

優勝という1つの目標に向けて、いろんな作戦や気持ちを示し合い、当日にはその“クラス”としての色を描けたのではないかと思います。

また、この経験から、一つの団体として団結として団結するという協調性を他に生かしていくといです。



わかる

生徒会種目や、他学年への応援、仲間への応援で皆目指しているところは同じ“優勝”だということが分かって、いい思い出になった。

つながる

体育大会の準備でも、当日も互いに応援したり手伝い合いで、他学年の人との“つながり”や“交流”が生まれたと思います。



チャレンジする

予行練習のときに4位だったクラスも本番では、みんなで協力し、挑戦し続けたことで2位や1位へと逆転したことなど、チャレンジするという場面がたくさん見られました。



きめる

たとえ苦手だとしても、自らその競技に立候補したり、勝ちにくい状況だとしても、あきらめずに取り組み続けたりする、競技を全うする決断、決意が伝わってきました。

